

服装・頭髪・所持品

1 服装

(1) 冬季

- 男子は上下ともに標準服を着用する。
- 女子は紺のセーラー服とスカートとする。
- 制服の中に、冬用のジャージは着用しない。

(2) 夏季

- 男子は長袖又は半袖のYシャツで、ズボンは標準服とする。
- 女子は長袖又は半袖の夏季用セーラー服とする。

(3) その他

- 上履きは男女別、体育館シューズは男女共通だが、ひもとシューズ入れが学年カラー（ゼッケンの文字色）
- 中に着用するTシャツは白のワンポイントのものとする。学校で使用する半袖シャツを着用してもよい。
- **スカートの長さは、椅子に腰掛けたときに膝がかくれる程度とする。**
- ズボンは、腰骨よりも上の位置で着用する。床に裾をする着用の仕方はしない。
(制服およびジャージ、ウィンドブレーカーのすべて)
- 中着はえりから出ないものとする。(ハイネック、タートルネックやフード付きのものは着用しない。)
- ベルトは装飾のない黒、茶とする。
- **マスクの色は、指定しない。**

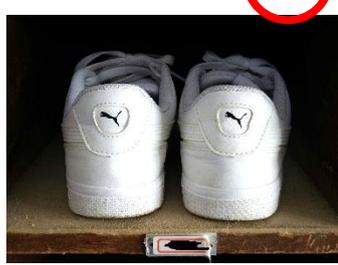
(4) 名札・ゼッケン・スカーフのつけ方

男子冬服名札	男子夏服名札	女子冬服名札	女子夏服名札
			
ジャージ上・ゼッケン	ジャージ下・名札	半袖ジャージ上・ゼッケン	女子冬服・スカーフ
			

※ 個人情報保護のため、登校時は名札を見えないようにし、校舎に入ったら見えるように付け替えた方がよい。
下校時、ジャージにはゼッケンがついているので、気になる生徒は制服に着替えて下校してもよい。

(5) シューズ・ソックス

- **登下校は白い運動靴とする。(ライン等も白とする。黒・紺・グレー系の色で小さなメーカーロゴや反射材がついていてもよい。)**

標準の「ジャガー」 	目立たないロゴ 	大きすぎるロゴ 	黒・紺・グレー以外の色 
			色付き 
			赤色 

- 靴下は白で、黒・紺・グレー系の色で小さなメーカーロゴは入ってもよい。
くるぶしやアキレス腱が完全に隠れないスニーカーソックスは認めない。
ただし、儀式・面接等で使用できるものと、日常生活なら許可されるものを判断して着用する。

儀式OK 	儀式OK 	儀式OK 	儀式OK (冬) ストッキング 	日常生活のみ (冬) レギンス+ソックス 
日常生活のみ スポーツ用である 	不可 ロゴ大きすぎる 	不可 くるぶし見えそう 	不可 くるぶし見えそう 	絶対ダメ くるぶし出ている 

(6) 防寒着

- コートは黒、紺、茶、白、グレーの色の中から選び着用してもよい。ただし、カバンの着用や動きを妨げるサイズのものは使用しない。
- 女子はストッキング（肌色または黒）やレギンス（黒）を使用してもよいが、ハーフパンツ着用時には使用しない。
- ポケットに手を入れて歩かない。手袋、マフラーやネックウォーマーを使用してもよい。
※ 色は指定しないが、華美でないものとする。 マフラーは使用する場合は長さに注意し、危険がないように巻いて着用する。
- セーター、トレーナー等もコートと同じ色のもので、ワンポイントのものを中着として着用してもよい。
- 部活動で許可された防寒着は、指定外の色が入っていても顧問の指示に従い着用してもよい。
- 換気等の理由により、ひどく寒さを感じる場合は、次の順序で防寒対策をとる。
 - ① できるだけ規定に合った中着で調節する。（女子のストッキングも含む）
 - ② 携帯用カイロ等を使用する。
 - ③ 華美でない膝掛けを使用する。または、担任や授業担当の先生に申し出て、部活動で使用した防寒着など学校で許可されているものを着用する。
※ 膝掛けは、着席時に足を保温するためだけに用いる。休み時間を含め、肩から羽織る、腰に巻くなどの使い方はしない。

2 頭髪

- 男女ともに学習や活動、運動に妨げにならない髪型にする。
※特に、目にかかることがないように前髪の長さに注意する。
- 絶対に、染色、脱色、整髪料の使用をしない。また、不必要な矯正をしない。
- 男子は制服の襟カラーより長くないようにする。
- 女子は肩につく長さは、他の迷惑にならないよう1つか2つに結ぶ、または編む（三つ編み）。
 - ・ピン留め及びゴムの色は、黒、茶、紺の単色、または無色透明のものとし、華美でないものとする。
 - ・結ぶ位置は「高くても耳の中央付近までとし、髪が下に向くように結ぶ」とする。
 - ・「団子結び」など、特殊な形にはしないこと。
 - ・ヘアピンを使用する場合は、黒の目立たないものにし、必要最低限の数にする。
 - ・ヘアピンの型や本数に具体的なきまりはつくらないが、「同じ場所に何本もつける」など、他の人から見て必要なつけ方をしない。
- 段差が見られる刈り上げ方や部分的に髪が長い、垂らすなど、特別な髪型に見えないようにする。
※ 頭の形や髪質など個人差があるので、はっきりとした規則はつくれないが、高校入試面接等に心配なく行ける頭髪に日頃からしておく。

玉川中学校 生活プログラム【2024】

1 登 校	<p><u>○家庭で検温しリバーに入力する。</u></p> <p>○欠席などの連絡は7：50までに保護者の方に行ってもらおう。</p> <p>(1) 朝は制服を着用し、通学用かばんとサブバックを携帯して登校する。 ※ジャージ登校は、朝の練習があり顧問が指定した時と、学校から指示された時に限る。 ※休日の部活動で登校する際の服装は、顧問の指示による。</p> <p>(2) 朝の生活を大切にするために、7：50前(昇降口)登校を心がける。 7：50までに昇降口を通過できない生徒は「遅刻」扱いとする。(家庭からの連絡があった生徒を除く。)</p>
2 朝 の 生 活	<p>(1) 7：55～8：10は読書の時間とする。※テスト前など学年からの指示で学習時間になることもある (各委員会の仕事は、7：55からの読書に間に合うように行う。)</p> <p>(2) 日直は8：10から朝の学活を始める。 ○ 1、2校時に実技がある場合、朝の学活後にジャージに着替える。</p> <p>(3) 許可された係の生徒以外、朝の学活が終わっても8：15までは教室を出ない。</p>
3 休 み 時 間	<p>(1) 次の授業への準備時間と考え、落ち着いて生活し、授業開始2分前には着席を心がける。 ○ 3、4校時に実技がある場合、2校時後の休憩時にジャージに着替える。</p> <p>(2) <u>自分の学年のフロアで過ごし、他の学年のフロアには行かない。(他教室へは出入りしない。)</u> ○体育館への移動は、1、3年生は西階段、2年生は東階段を使用する。</p> <p>(3) 廊下でかたまって話をしたり、校舎内でふざけたり、意味なく大声を上げたりしない。特に、1階は静かに歩行や活動をし、先生方やお客さまへのあいさつや会釈などをしっかり行う。</p> <p>(4) 給食や清掃前の授業が教室以外で行われる場合、座席を給食や清掃がスムーズに開始できるように移動しておくとうい。</p>
4 給 食	<p>(1) 日直は給食台を運びお盆を準備し、配膳、運搬の生徒はエプロン、三角巾、マスクを必ず着用する。 (着用していないものは活動できない。) <u>配膳、運搬の生徒はエプロン、三角巾、マスクを必ず着用する。</u></p> <p>(2) <u>準備前後に、配膳台の消毒を確実にを行う。</u></p> <p>(3) <u>手洗いをしっかり行い、12：30には自分の教室に入り、12：35までに食べ始めるようにする。</u> ○給食時は、対面にならずに食べるようにする。【感染予防】 ※給食当番などで、制服が汚れてしまう心配が大きい状況の生徒は、午前中に実技の授業がなくても、担任の先生の許可を得て、2校時の休み時間にジャージに着替えてもよい。(給食前は着替えなし)</p>
5 昼 休 み	<p>(1) 午後は、指示がある時以外は運動着に着替える。※衣替えに合わせた服装</p> <p>(2) 予鈴後は、ボールなど遊具の後片付けをしっかりと行い、5時間目の準備をする。 ○ ボールは職員室で借用できる。その際に責任者が記録簿に記入する。</p> <p>(3) 昼休みに遊びで使用できるのは、グラウンドのみとする。4階、校舎・体育館まわり、校舎裏、駐車場、緑の廊下、テニスコート周辺、プール裏などでは遊ばない。テニスコート内には入らない。また、野球グラウンドの内野の範囲では遊ばない。</p>
6 教 科 係	<p>(1) 教科員は次の授業の連絡事項を、授業終了時か前日の昼休みまでに担当教師へ確認し記録しておく。</p> <p>(2) 授業前日の帰りの学活前までに背面黒板に準備物等を記述する。</p> <p>(3) 授業開始前に教科員は担当教師に連絡を取り、準備物や変更点を確認する。</p>
7 清 掃	<p>(1) 清掃の服装は運動着で行う。</p> <p>(2) 清掃開始の音楽中に移動を完了し、各清掃場所の指定の位置に整列をする。 ○清掃奉仕委員の放送により清掃を開始、終了する。</p> <p>(3) 清掃終了後、速やかに教室に移動し、帰りの放送開始から10分間は教室内で過ごす。</p> <p>(4) 清掃終了後、速やかに教室に移動し、帰りの放送開始から10分間は教室内で過ごす。</p>
8 放 課 後	<p>(1) 速やかに移動し、活動場所で練習着に着替え、顧問教師の指示のもと安全を意識して開始する。 その際、かばんなどの荷物は活動場所に持参する。 ※ 祝祭日の活動は、顧問教師が来てから活動を始め、顧問教師が帰る前に下校する。</p> <p>(2) 用具、施設、設備の片付けをしっかりと行い、終了時間を必ず守り集団で下校する。</p> <p>(3) 一度下校した者や、部活で移動した者は無断で校舎内に入らない。必ず職員室で入室と退室の確認をしてもらう。</p>

9 その他	<p>(1) 転落事故防止のため、ベランダや屋上には出ない。</p> <p>(2) 登校して下校するまでの間は、無断で校地から出ない。</p> <p>(3) 制汗剤は使用しない。健康の維持のために必要な場合、担任（顧問）と相談してから使用する。</p> <p>(4) 暑さ対策として、次のように自己管理する。</p> <p>◎タオル等を使った汗の始末、服装・換気・扇風機による調節、休み時間の水分補給など、限られた条件の中で自己管理することを原則とする。</p> <p>◎汗ふきシートは、無香料のものであれば使用してもよい。ただしゴミは各自で持ち帰る。</p> <p>○部活動用に、スポーツ飲料の持参も許可するが、授業時間帯は水、お茶類を原則とする。</p> <p>○運動時であってもスポーツ飲料は糖分の取り過ぎになる可能性もあるので、うすめて飲むなど気をつける。</p> <p>○部活動用、または補給用に補充分をペットボトルで持参してもよい。</p> <p>○ペットボトルから直接飲むのではなく、水筒を使用する。</p> <p>(5) 職員室への入室は、社会生活を送る上で必要不可欠な基本的礼儀作法を身につける機会と考え、次のように入室する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>① (ノック)→ドアを開ける</p> <p>② 「失礼します。(礼)」</p> <p>③ 用件をハッキリと述べる。</p> <p>・「〇年〇組(〇〇部)の[氏名]です。〇〇先生に用があつてきました。」</p> <p>・「〇年〇組(〇〇部)の[氏名]です。〇〇を取りにきました。」 等</p> <p>④ 「失礼しました。(礼)」→ドアを閉める</p> </div> <p>(6) 職員室で鍵を借りる場合には、必ず先生にキーボックスから鍵を取ってもらい、借りた生徒の名前をボードに記入する。返却する場合も先生に鍵をキーボックスに戻してもらう。</p> <p>※生徒は鍵の出し入れしない。</p> <p>(7) 上履きを忘れた生徒は、職員室に行き、学年の先生に許可を得てスリッパを借用する。</p>
10 校外生活	<p>(1) ゲームセンターへの出入りはしない。</p> <p>(2) ゲームコーナー・カラオケボックスへの出入りは保護者同伴とする。</p> <p>(3) 友人宅への外泊はしない。</p> <p>(4) 18時までには帰宅する。18時より日没が早い冬季の場合は17時（日没前）を目安に帰宅する。</p> <p>(5) 交差点などの通行や不審者への対応など、登下校の安全には十分に気を配る。</p> <p>★家庭においても SNS、ゲームなどを過度に使用しないようにする。人を誹謗中傷する書き込み等を行わない。</p>

『命と時間と自分』を大切にできる生徒

正しく自己判断ができる生徒